

Neo Freshman Race

黄色部 2026 シーズン変更点

タイムスケジュール

- 9：30～クラブハウスオープン
 - 10：00～10：30 受付
 - 10：30～ドライバーズミーティング/車両抽選
 - 練習兼 TT 6 分間(最初の組のみタイヤが冷えてるので+1～2 分←気候による)
 - 集計・車両抽選
 - 予選レース 15 周(※1)A→B→C(→D)
 - 集計・車両抽選
 - 決勝レース 15 周(※2)エンジョイ(C→)B→A→チャレンジ
- (※1) TT の総合集計結果上位から A→B→C(→D)と分ける。
(※2) 予選レース各組の上位組(チャレンジクラス)と中下位組(エンジョイクラス) でクラス分け。エンジョイクラスはエントリー数により変動(エンジョイ A/ エンジョイ B/ エンジョイ C)

車両抽選について

- ・各組の 70kg 以上の方から重たい順で優先的に選択できることとする。
- ※但し優勝経験ドライバーには選択権が与えられません。
- ・続いて各組のメンバーリスト上の方から抽選することとする。

競技参加における規則

競技に参加するドライバーの最低重量はヘルメット・グローブ・シューズ・リブプロテクターを外した状態で 63 kg以上とします。

※但し最大積載は 10kg までとし、10kg ジャケット着用で 63kg 未満であっても不足分は免除されます。

また、女性参加者及び数え年 65 歳以上の方のウエイトジャケット着用は免除されませんが、チャレンジクラスでの表彰台経験者は適用外となり規定通りとする。

(但し最大積載は 5kg までとする。)

優勝経験ドライバーは+5kg のハンディを負うことでの再エントリーを認める。

(63kg+5kg、もしくは実体重が 63kg 以上の方は実体重より+5kg、最大積載は 15kg、但し総重量 75kg を超えない範囲での調整とする)

※上級カテゴリーでの活躍が見られる方の再エントリーは不可。(運営判断)

(重量合わせのウエイトジャケットは当施設で貸与致します。(ジャケットが足りなくなった場合はチャック付のポケットに入れるのは可)

スタート(NSP 式 1 列ローリングスタート)

以下、スタート手順

○グリッド整列

↓

○1~3 周目ヒーティングラップ(季節により周回数は変動)

※尚、ヒーティングラップ中にスピンの場合は最後尾に回ることとする。

↓

○4 周目フォーメーションラップ

ヒーティングラップの終わりにコントロールラインからイエローフラッグを出しますので、そこからは速度を緩めてください。

先頭車両は 1 コーナーからは速度を落とし、いつでも隊列を作れる状態にしてください。

先頭車両が S 字を抜け、追い越し禁止解除ラインに差し掛かるタイミングで徐行状態にし 1 列の隊列を作ってください。

後続のドライバーは前車と間隔を空けずにトレイン状態で続けてください。

(この際、前の車をコツコツ押してしまうと車間や車速が乱れてしまうので一定の速度と車間で隊列を組めるようお願いいたします)

各車ヘアピンを通過後、隊列が整ったとスタッフが判断をしたらグリーンフラッグを提示します。(不整列の場合はもう 1 週の合図)

グリーン提示後も徐行をキープし、指定された加速ゾーンの中で先頭

ドライバーの任意のタイミングで加速を開始、レーススタートとなります。

但しコントロールラインを通過するまでは前車を追い抜いてはならない。

追い抜きが発見された場合はフライング扱いとなります。

また、コントロールラインを通過するまでは 4 本引いてあるコリドーラインの内、(コースイン側の線を 1 番線とした場合)2 番線と 4 番線の間を通過すること。

尚、ヒーティングラップ、フォーメーションラップ、スタートラップはショートコースを通過することとする。

※加速ゾーンはホームストレート上右手のコーン 1 本目からその先の 2 本目のコーンの間に設定します。

警告 (白黒のフラッグ)

- ・スタート手順違反の場合。(コリドーラインはみ出しなど)
- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック
- ・コース外走行(状況による)
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
- ・警告は 2 回警告で 1 ペナルティとなります。

ペナルティ（黒のフラッグ）

- ・スタート時のフライング判定が出た場合。
→加速ゾーン前での加速やコントロールライン通過前での追い越し。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・レース後の審議でゴール順位から n ポジション降格ペナルティという処置をとる場合もあります。(n=行為の度合いと被害の度合いによる)
- ・ペナルティは「STOP/GO ペナルティ」もしくはゴール後、12 秒加算にて消化。
- ・仮に TT までにペナルティを負ってしまった場合は TT タイム抹消とする。

STOP/GO ペナルティ消化手順について

- ・フライング判定や累積警告、危険行為などによってペナルティの裁定が下された場合は黒旗とピットインボードの併用により当該ドライバーに STOP/GO の指示を出します。その場合当該ドライバーは 3 周以内にピットに入り指定した停止ラインで停車、その後スタッフの合図に従ってコースインしてください。
- 3 周以上 STOP/GO の指示を無視した場合は失格となります。
- また、残り周回が 3 周を切った場合のペナルティに関しては黒旗のみの提示とし、その場合はゴール後に 12 秒のタイム加算にてペナルティ消化とします。
- ピットレーンでは徐行厳守とし、速度超過やタイヤロックがスタッフにより確認された場合は更に警告対象となりますので十分ご注意ください。

ヴァーチャルセーフティーカー（以下 VSC）の導入

- ・マシントラブルなどでコース上でマシンがストップしてしまった場合(復帰できそうな場合は除く)、運営の判断によりリモコンリミッターを使用した VSC モードを導入する場合があります。全車スローダウン状態になっていますので車両トラブルと勘違いしてピットに戻ってこないようご注意ください。コースがクリアになり次第解除します。

赤旗

- ・赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位でグリッドに並びリスタートする。リスタートも 1 列ローリングにてスタート。
- 13 周目以降の赤旗についてはレースは成立したものとし終了とする。
(赤旗が出る前の周回の順位で決定とする)

※この規則はシーズン途中であっても、オフィシャルの権限により変更することができることとする。

※優勝ドライバーにはエキスパートクラスのネオスプリントカップへの無料参戦権を与えます！(1戦のみ、既にネオスプリントカップに参戦経験がある方は除く、保険料別)